



明日に向かって

写真・文 岩井 直躬(乙訓)

「新年明けましておめでとうございます」

にび色の重たげな雲の切れ目から突如、陽光が射し込み、あたかもその光が橋上のサイクリストに目指す方向を指し示しているようです。

目的地に向けて軽快にペダルをこぐサイクリストのよう、私たちも新しい年の明日に向かって元気に駆け抜けましょう。

(撮影場所：木津川・流れ橋)

初春のお慶びを申し上げます

本年もよろしくお願いいたします

2026年 新春 京都府保険医協会 役員・事務局一同



購読料 年8,000円
送料共 但し、会員
は会費に含まれる

発行所
京都府保険医協会
〒604-8162
京都市中京区烏丸通蛸薬師
上ル七観音町637
インターナンプレイス烏丸6階
電話 (075) 212-8877
FAX (075) 212-0707
編集発行人 花山 弘

新春特集

インタビュー
「気候危機を知ってほしい」

会員投稿
京都を知らう 医師編

3 2
6 4 5
画 画 画

ご用命は
アミスまで

- 医師賠償責任保険
- 休業補償制度
(所得補償、傷害疾病保険)
- 針刺し事故等補償プラン
- 自動車保険・火災保険

TEL 075-212-0303

新年明けましておめでとうございます。会員の皆さまにおかれましては、健やかに新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。平素より京都府保険医協会の活動に格別のご理解とご支援を賜り、深く感謝申し上げます。

私が保険医協会理事長を拝命して半年が経ちました。昨年は、物価や人件費の高騰、医療資材の供給不安、さらには医療DXへの対応など、医療現場を取り巻く環境が厳しさを増した一年でした。診療報酬の抑制が続く中、地域医療を維持し、継続していくことは多くの医療機関にとって切実な課題です。そのような情勢下においても、会員の皆さまが地域に根ざした医療を粘り強く支えておられることに、心より敬意を表します。

医療機関は重要なインフラ 安心の医療を次世代へ継承



理事長
内田 亮彦

本年2026年は診療報酬改定を迎えます。現時点で伝わる情報では、財務省による恣意的とも言えるデータが根拠とされ、特に開業医に対して厳しい改定となる可能性が指摘されています。財政制約や保険料引き下げの議論の下、低診療報酬政策は一層強まる恐れがあります。「効率化」「適正化」の名の下に公的医療の責任を縮

小する動きが進めば、患者・医療者双方に新たな負担をもたらしかねません。地域の医療機関は社会を支える重要なインフラであり、その役割を広く周知していくことが不可欠です。

保険医協会は、現場の声に基づく政策提言をさらに強め、国民皆保険制度を守り、誰もが安心して医療を受けられる社会を次世代へ継承するため尽力してまいります。地域住民の健康と生活を守ることこそが、持続可能な社会の基盤であり、私たち医療者の揺るぎない使命です。

新しい年が会員の皆さまにとって希望と誇りをもって診療にあたれる一年となりますよう、協会一同、引き続き力を尽くしてまいります。



近年、平均気温の上昇は「地球沸騰化」とも言われるように深刻な問題になっており、健康への影響が懸念される。しかし健康と命に関わる環境問題について、医療者側からの発信は依然として少ないのが実態だ。私たちにできることは何か。環境問題に取り組む医療者団体「みどりのドクターズ」の寺本敬一医師に聞いた。インタビュアーは兵佐和子副理事長。

気候変動は命に直結する問題

兵佐和子副理事長 はじめに「みどりのドクターズ」について教えてください。

寺本敬一医師 2022年に環境問題に関して何かできないかと医師が集まり任意団体を結成したことが始まりです。プラネタリーヘルス※の

考えに共感し、今は北海道から九州まで全国で100人程の仲間で、毎月ミーティングを開き、日頃はSack(コミュニケーションアプリ)で情報共有しています。医師の他、看護師や薬剤師、弁護士の方もおられます。「みどりのドクターズ」は気候変動は命に直結する問題と捉え、勉強会や

情報発信など気候変動対策推進のために活動しています。

兵 メンバーに入りたい時はどうしたらいいですか。

寺本 どなたでも入っていただけます。「みどりのドクターズ」のホームページなどからご連絡下さい。

兵 寺本先生が環境問題に関心を持たれたきっかけは何ですか。

寺本 これまではニュースなどで聞く程度でしたが、自宅を新築した翌年にこの福知山で水害があり、自宅が床下浸水の被害を受けました。それから50年に一度と言われる水害が何年か続き、これが気候変動の影響かと受け止めました。その頃、テレビで気候変動に関する番組

を見て「ドローダウン」という言葉を知りました。やれることを全てやれば温暖化は逆転できるという内容でした。『Regeneration リジェネレーション(再生) 気候危機を今の世代で終わらせる』『DRAWDOWNドローダウン—地球温暖化を逆転させる100の方法』(ポール・ホーケン著)を読み、多岐にわたる環境問題を解決すれば、さまざまな社会問題も解決できることも知りました。

兵 2019年にグレタ・トゥーンベリさんが国連の地球温暖化サミットで演説されたのは衝撃的なシーンでしたね。あの時は世界中が注目し、環境問題を考えるきっかけになりました。最近はその科学的な情報、正しい情報を得るのが難しい時代です。

寺本 有名な研究所の先生でも気候変動はないという発言をされている方がいます。SNSでもそのような情報はたくさんありますね。環境省が『気候変動の科学』というサイトを作っていますので参考に

なと思います。

医療機関が法人として環境問題に取り組めていればいいのですが、勤務医の場合は取り組みが個人的になりがちで理解が広がらず孤立感が生まれることもあります。それを「みどりのドクターズ」で共有し、共感を広げることで前向きに取り組むことができています。

私たちの世代で止める

兵 「みどりのドクターズ」として、医療界では無駄な処方箋が二酸化炭素の排出につながること、定量噴霧式吸入器はCO₂の数倍の温室効果ガスである噴射剤が含まれていることなど発信されています。日常では資料を紙で印刷することが多く、デジタル化



てらもと・けいいち(写真左)

公益社団法人京都保健会 ふくちやま協立診療所所長、京都家庭医療学センター(KCFM)代表、一般社団法人 みどりのドクターズ(理事) 資格：総合診療専門医・指導医、日本プライマリ・ケア連合学会 認定医・指導医、在宅医療認定専門医・指導医

ひょう・さわこ(写真右)

医療法人社団兵医院(京都市下京区)の院長。耳鼻咽喉科医。

しても電力を使うことになり。どう折り合いをつけておられますか？

寺本 その辺りは割り切った目的別に考えます。デジタルでは頭に入っていない場合があるので、必要な時は紙に印刷します。紙も雑紙としてリサイクルできますので。

兵 数年前に保険医協会の総会で医療機関として環境問題に取り組めることはないかという問題提起がありました。寺本先生は日頃、工夫されていることはありますか？

寺本 必要なものは必要と考え、無駄なことをなくしていきたいと思っています。テナント開業の医療機関では難しいかもしれませんが、再生可能エネルギーに切り替えるのも一つの方法です。

兵 残薬が医療費を圧迫しているという指摘があります。環境問題の面から言っても、無駄なことですので、処方する際は管理を徹底しなければいけないと考えています。当院は院内処方、患者さんには再診の際は薬の袋と残薬を

疾病予防と必要な医療

兵 医療者が環境問題に意識を向ける意義は何だと考えられていますか。

寺本 患者さんを診る時はその方の背景も見ます。その究極に環境問題があると考えると、病気を治すためにも環境を良くしていかないとはいけません。

兵 私は耳鼻咽喉科の学(へん)



マリ・ケア連合学会 第22回秋季生涯教育セミナー
はたはどうする？ ～熱くなる地球とダニからの警鐘～

一般社団法人みどりのドクターズ

気候変動をはじめ環境問題を考慮し、健康・医療のあり方を探求する医療従事者を中心とした団体。2022年5月に任意団体として結成し、2023年8月から一般社団法人として活動している。医療従事者が主体となり、気候変動対策を推進する日本初の団体として、社会に新たな価値を提供している。約100人の医師、薬剤師、看護師、医療系学生、ヘルスケア関連職種が集まる。

2025年度気候変動アクション環境大臣表彰(普及促進部門緩和適応分野)を受賞。



受賞のご報告

令和7年度
気候変動アクション
環境大臣表彰



みどりのドクターズは
環境大臣表彰を受賞しました!



Web



Facebook



Instagram

プライマリ・ケア従事者のための 気候変動アクションリスト例

日本の温室効果ガス排出の約5%がヘルスケア領域に由来し、産業部門では第5位となっており、ヘルスケア領域からの排出量を減らすことが不可欠だ。ケア従事者と地域住民が連帯して緩和策に取り組むことができると、ヘルスケア領域のみならず、他の産業や家庭から排出される温室効果ガスも効果的に削減できる。



重要度	項目	概要
★★★★	疾病予防	個人のライフステージに合わせた予防策(ワクチン、健診)。地域住民への啓発。
★★	持続可能な食事	患者教育：肉、乳製品を減らす。植物性食品を増やす。医療者自身も実践する。
★★	運動習慣、スポーツの推奨	患者教育：移動手段の見直し。近隣は徒歩や自転車で移動する。ウェルビーイングの向上や疾病予防を促進する。医療者自身も実践する。
★★★★	定量噴霧式吸入器(MDI)を極力削減して、ドライパウダー式に切り替える。	定量噴霧式吸入器(MDI)は温室効果の高いハイドロフルオロカーボンが使われている。処方減らす、廃止する。
★★★★	EBMに基づいた適切な検査・治療(Choosing wisely)	ケアのアウトカムを高め、経済的・社会的・環境的負荷を減らす。無駄な検査、処方を最小限にする。
★★★★	ポリファーマシー対策	処方内容の見直し。処方薬の誤用や有害作用を防ぐ。
★★★★	再生可能エネルギー由来の電力へ移行	再生可能エネルギーからの電力供給の割合が高い電力会社と契約する。
★★★★	暖房機器の省エネ、電化	エネルギー効率の良い機器を選ぶ。ガスや灯油などの化石燃料でなく、電力式の機器を選ぶ。
★★★★	建物の断熱性能の向上	天井、壁、窓の断熱改修。

「(一)校医をしています。今年は暑かったのでプールや外遊びができなかったと聞きました。子どもの成長に運動は不可欠です。その世代への影響はどのように受け止めておられますか。」

寺本 夏に外遊びができないのは、本当に深刻な問題です。ストレスや発育への影響はあと思ういます。だからこそ、私たちの世代の責任で地球温暖化を止めなければいけないのです。2030年までに二酸化炭素の量を半分にしなければ取り返しがつかないこと

になります。次の世代では間に合いません。に合わないのです。**兵** 医療者が環境問題を取り組んでいく際に何か参考になるものはありますか。**寺本** 日本プライマリ・ケア連合学会が2024年5月に「プライマリ・ケアにおける気候非常事態宣言」を出しました。学会のホームページで具体的なアクションプランも掲載していますので、できることから始めていただければいいと思います。無駄な検査をせず必要な治療をするのが基本です。外来よりも入院の

方が温室効果ガスが増えるので、外来で治療できるものは外来で治療することも重要です。運動することは身体にもいいことですし、その結果、疾病予防につながり医療から排出する温室効果ガスの削減にもつながります。やれることは実はたくさんありますね。**兵** プライマリ・ケア連合学会が環境問題に関する提言を出したのは学会として以前から問題意識を持たれていたからですか。**寺本** 学会に所属している

ンバーが働きかけました。2024年6月に浜松市で学術大会があり、学会の実行委員会とみどりのドクターズがその大会に向けて共同で提案し、パブリックコメントを受けて正式に発表しました。**兵** かかりつけ医として、待つたなしという危機感から生まれたのですね。感激しました。単回使用医療機器の使用にも問題意識を持たれています。手術キットには使わない器具もあり、もったいないですね。**寺本** 医療界はプラスチックの使用がとても多い業界です。

海外ではプラスチックの分別に取り組み、再利用を進めています。もっと業界で進んでいってほしいと思います。条約第30回締約国会議に首相が参加していませんし、やる気が感じられません。マスコミの報道も少ないですね。地球温暖化を防ぐためには産業革命以前に比べて世界の平均気温の上昇を1.5℃に抑えることが求められています。その閾値を超えると戻れなくなりそうです。今から行動しないと間に合わないのです。まだ知っただけでは絶望しかないので、次にできることを実践していくことです。あとはやはり国のリーダーが変わらな

いと思政策は変わらないので声を上げ続けなければいけないと思っています。**兵** 個人としても医療機関としても積極的に取り組まなければいけないですね。近い将来の目標はありますか。**寺本** 地域で啓発活動を進めたいと思っています。今度、福知山市の環境団体が主催するイベントで情報提供する予定です。**兵** 一人ひとりの意識を高めたいことが必要ですね。本日はありがとうございました。(2025年10月31日)

2030年までにCO₂半減 私たちが今日からできること

インタビュー
兵佐和子 副理事長



2025年11月日本プライマリ・ケア連合学会「忍び寄るダニ感染症」あ

ふじさわ・あきお
医療法人明生会 賀茂病院理事長。
1973年大阪医科大学卒。学生時代に鍛えた体力を武器に医師歴50年超。笑顔を忘れず診療に励み、休日はゴルフで健康管理も抜きなし。京都私立病院協会副会長。

藤澤家の巻物から

「天保八酉年六月十五日誕生藤澤登齊(中略)醫術開業免状ヲ享受シ醫師開業重清村醫トナリ衛生又公共事業ニ盡碎セリ——」藤澤家の家系図を記した巻物に記録が残る。登齊が徳島で医師となったのが藤澤家の医家の始まりである。登齊は地域の健康を守るため研鑽を積み、九州・大宰府に赴き薬も学んだ。曾祖父・宗平は村会議員と教育衛生に関する名誉職に就任、公共事業に貢献し、後年薬種商を営んだ。小学校校長を務め、村の社会教育委員も引き受けた祖父・

地域のために貢献する仕事を

要人との記憶はないが、祖母・ユキエから度々「お前は勉強が足らん」と言われた。医師になった叔父2人を育てたからこそであろう。軍隊帰りの父・公明は大変厳しい人で、東京の大学に進んだが血を見るのが苦手。医師にはならず、故郷の徳島に戻り役場の助役を経た後、町長を務めた。「地域のために貢献する仕事を——」。藤澤家が代々受け継いできたその精神は残された巻物にその淵源を見い出せる。弘法大師の弟・善信、その息子・藤新太夫、——「藤澤ノ始祖也」。「天正十三年之夏節仙石權平(中略)讃岐香川郡安原之郷之城郭モ兵火ニ落城シ彼城山麓ニ於テ主従兵ヲ打死スモ仙石權平力(中略)消滅ス——」藤新太夫は讃岐の地で仙石權平との戦いに敗れ、阿波に移った。巻物には度々「公共事業ニ盡碎」の言葉が記されている。藤澤家の人々は医療や政治、教育などの分野で地域のために職責を果たしてきた。その精神は明生医師の赤ひげ魂として、今、しっかりと受け継がれている。(敬称略)

医療法人明生会賀茂病院

1987年8月開設、1999年移転・法人化。京都市北区。長期入院透析に対応する透析医療を主軸に内科、泌尿器科、外科、眼科、放射線科を標榜している。病床数は59床。「やすらぎの医療」を理念に掲げ、地域の医療を守っている。

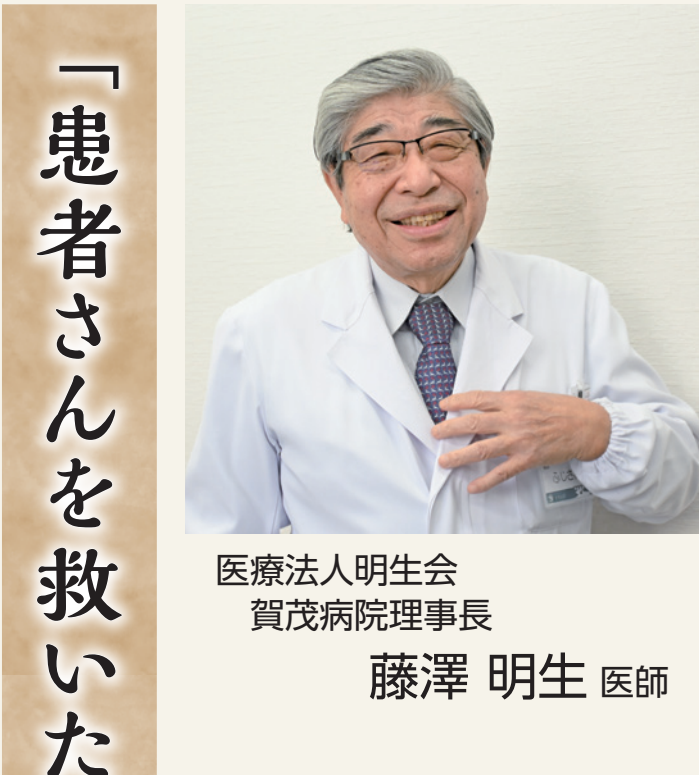


「昔は患者さんのためだけに下し肺炎になり重症化しやすい。ヴェノグロブリンという薬で免疫を上げると早く治療できるのですがとても高価な薬です。何とか早く治してあげたいと思う。それは医師として当たり前のことなのであります。」

診療報酬はどんどん締め付けられるが、職員の給料を下げるわけにはいかない。特に看護師のなり手が少ないのは責任ある仕事にもかかわらず給料が低いことだと藤澤医師は指摘する。

「患者さんのためにこんな治療をしたいと思っても、経営を考えると決断が難しい。100人を超える職員の生活を守らなければいけないからです。それでも削れるところを削って、できる限り理想の診療を貫いているのが現状です」

「往診で患者さんと向き合う時が医者だけでいられる時間です」



医療法人明生会 賀茂病院理事長
藤澤 明生 医師

「患者さんを救いたい」 当たり前の医療ができる社会を

2026年、賀茂病院は創設39年、藤澤医師は80歳を迎える。赤ひげを志した頃から医療を取り巻く社会は大きく変わった。しかし、患者を救いたいとひたむきに突き進んできた医師として、こう強く願う。「今は働き方改革の時代ですが、私が医師になった頃は24時間働くような気持ちでいましたね。1教えられたら、2を、3をやってみよう。」

(文・写真 2025年10月24日)

若い医師には食欲になってほしい

10が完成形だとしたら、10まで自分の力でやってみよう。そういうのが当たり前の時代だったのじゃないか。いつからか、1を教えても1しかない人が多くなった。そういう時代の変化を感じます。それでも、今の若い医師にはどんなことにも食欲になってほしい」と。

「これは決して当院だけの問題ではありません。今のま

患者さんが何歳でも医師として救う

藤澤医師が医師を志したのは地元・徳島で開業していた叔父から「診療所を手伝ってくれないか」と言われたことがきっかけだ。でも私は最初から医師になりたいと思っていただけではないんです。土木建築士になってダムを作る人になりたいというのが私の夢でした。その後医師になると決めた頃、貧しい人々に無償で医療を施し、厳しさ

「これは決して当院だけの問題ではありません。今のま

患者さんが何歳でも医師として救う

藤澤医師が医師を志したのは地元・徳島で開業していた叔父から「診療所を手伝ってくれないか」と言われたことがきっかけだ。でも私は最初から医師になりたいと思っていただけではないんです。土木建築士になってダムを作る人になりたいというのが私の夢でした。その後医師になると決めた頃、貧しい人々に無償で医療を施し、厳しさ



京都市北区にある医療法人明生会賀茂病院。開設者で理事長の藤澤明生医師は外来診療や手術に忙しい日々を送る。休憩中にも治療や対応の指示を求める職員からの内線電話が鳴り響く。経営者としては物価高や人件費高騰に診療報酬が追い付かず苦しい経営が強いられ、さらに診療報酬改定ごとに複雑化する制度への対応に苦悩している。医療に半世紀以上携わってきた医師として、今、何を思うのか。その半生を聞いた。

手紙

小学生の頃に愛読した『少年倶楽部』掲載の小説家・尾崎士郎氏（代表作…人生劇場）の少年向け作品（題名は失念）に感激して、氏に手紙を出したところ、思いがけず尾崎士郎氏自身から私宛に自筆の

小松建次(石京)

な気持ちで手紙を書いた。書いた内容は若かりし頃の懐かしさをただ単純な気持ちで、誰にも書くような内容で手紙を出した。音信不通かと思いつつ、その後しばらく手紙を出したことを忘れてい

を語り合いたいなどと昔の恋人のような想いが書かれていたことに、出した当方の手紙の反響のあまりの大きさに、私は手紙を書かねば良かったと思った。高齢に至り、病気が進行していて、会うことが叶わないながら、若かりし頃の想いを今も抱く彼女の気持ちへ86歳の爺さんはもう枯れてしまっている。書斎の机上の件の手紙は妻の目に触れ、逆鱗に触れて、過去を追及される羽目に至った。この手の手紙は気を付けねばならない。手紙を書く楽しみは、

その返事が来るのが楽しいことで、100歳まで生きると書かれる現在97歳の中学時代の恩師には、いつも励まされている。友人の中には手紙を書くこと、返事を電話やメールでくれるのはあまり嬉しくない。所用の公文書以外、ほとんど今は手紙形式でなく、SNSなど電子媒体となり、実に寂しくまた、現在86歳の私は、恩師、年上の親族、その他の友人、知人などはほとんど亡くなってしまうので、手紙を出す相手が大変少なくなっている一層寂しさを募らせている。

私のおすすめ Book

地球はどうなってしまうのか

宇田 憲司(宇治久世)



『地球46億年 気候大変動 炭素循環で読み解く、地球気候の過去・現在・未来』

横山 祐典著
(株)講談社、2020年4月10日第6刷
税込1,320円

産業革命以降、化石燃料消費の急激な増大に伴い、CO₂の温室効果ガス効果で、北極、南極、グリーンランドなどにある氷床も融け始め、海面が上昇して、南太平洋の島々のみならず、多くの沿岸都市が水没して、もはや『地球に住めなくなる日「気候崩壊」の避けられない真実』(D・W・ウェルズ著、藤井留美訳、2020年3月15日、NHK出版)が来ると、本紙3090号で紹介した。その後、『2084年報告書 地球温暖化の口述記録』(J・L・パウエル著、(株)国書刊行会2021年10月発行)の惨状回避に、「生き残る道はある!」とする『地球の限界 温暖化と地球の危機を解決する方法』(O・ガフニーら著、2022年2月、河出書房新社)や、自分らにもとてもやりやすく見せてくれている『地球の冷やし方 僕たちに愉しくできること』(株)晶文社、2023年)の著者・藤村靖之氏によるアイデア満載の実行録を本紙3185号で紹介した。

しかし、この最近、CO₂放出予防の話あまり聞かなくなっ

てしまったように思える。もっとも、ブラジル北部ベレンで開催されたCOP30では、産業革命前からの1.5℃超以内に収めることは最早不可能ともささやかれている(毎日新聞2025年11月17日付)。産業革命は1760年頃からのことで、地球の歴史はもっと長いのでは!と本棚巡りをしたら、本書が目に入った。早速入手して再度読み直したが、科学的に上手にまとめられていて、推薦の価値があると思えた。特に、地下、氷床下から発掘した化石や氷雪から、どうやって当時の気温を推定するのか気になったが、ハロルド・ユーリーによる炭素の同位体を分別することによる(45頁以降)とされ、その後も、諸科学者の研究方法が解説されており興味深い。ミランコビッチの説を精密に計算し直したアンドレ・ベルジェの説(320頁)では、現在の高いCO₂濃度下では、少なくとも5万年間は氷河期が来ず、間氷期が続くとされており意外なエピソードであった。ご購入をお勧めする。

写真2



写真1



写真5



写真4



写真3

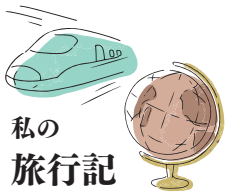


和歌山線は1900年に全通した奈良県の王寺と和歌山市を結ぶ(JR西日本の)ローカル線で、橋本と和歌山の間には多くの木造駅舎が現存し、現役使用されています。失われゆく駅を訪ねて和歌山から東に向かった2020年2月の追憶です。
布施屋駅(写真1)は木造駅舎では珍しい妻入りの駅舎で、屋根の形が特徴的です。トイレもレトロで昔のまま。2列のホームを結ぶ架橋も木造で(写真2)、周囲と溶け合っています。
船戸駅は昭和の映画に出てきそうな生活感あふれる木造駅舎です(写真3)。和歌山線の木造駅は駅前の道は狭く車は入りにくい。入口横にはポストと自動販売機、通学生徒のものであろう自転車が並ぶ風景が多い。昭和の駅が手つかず残っている感じ。この先の線路は紀ノ川を渡りますが、紀ノ川橋梁の付け根の踏切からいい写真が撮れました(写真4)。

和歌山線 木造駅舎を訪ねる旅

村上 匡孝(綴喜)

私の
旅行記



岩出駅(写真5)。モスグリーンの壁と屋根のモノトーンな色調に魅かれる駅舎は余命わずかで、橋上駅舎となるそうです。
打田駅(写真6)。入口を覆う屋根がなく物足りなく一抹の寂しさを感じました。近くにある有名な和歌山ラーメン店できりたんぽそばと豚骨醤油味のスープと小麦の香り立つ細麺を楽しみました。
旧式の赤ポストが駅前にある名手駅(写真7)。無人駅なのに美しく感じる笠田駅(写真8)。妙寺駅(写真9)は上品に塗り替えられた綺麗で瀟洒な駅舎で古さを感じさせません。
1901年開業の高野口駅(写真10)。かつては高野山の玄関口であり高野参りの多くの人で昭和初期は賑わったようで、駅の広くて長いホーム、駅前の大きな旅館、駅周囲が往年の遺産のような趣を放っていました。
時代がタイムスリップしたローカル線の旅。いつまでも残っていてほしいと思います。

写真7



写真6



写真8



写真9



写真10



皆さま、新年おめでとうございます。

昨年、5月22日の誕生日で晴れて後期高齢者の仲間入りをした。僕の音楽遍歴について話したいと思う。

小学校の時、ピアノを習っていた。バイエルは弾いた記憶があるが、ものにならず。今となっては後悔。小学6年生の時に閉塞性黄疸に罹り、1カ月間自宅安静加療(シジミ汁と父親による点滴)その間ラジオばかり聴いていた。橋幸夫、舟木一夫、西郷輝彦、村田英雄など。

中学生になってからは外国産音楽に夢中になった。テレビではザ・ヒットパレード、ラジオでは小島正雄の9500万人のポピュラークエストを毎週聴いていた。ベンチャーズ、ビーチボーイズ、ヤードバーズ、アニマルズ、ビートルズ(解散するまで)、モンキーズ等々。高校生になると外国産に加えグループサウンズなる日本産音楽、スパイダース、ブルーコメッツ、タイガース、テンプターズ等を聴いていた。例に漏れずエレキは買ってもらえなかった。アコギを買ってもらい、関西フォークなる高石ともや、中川五郎、高田渡、フォークル、ジローズ、ウッディ・ウー、

みんなにたすけられ (僕の音楽遍歴)

中路 裕(西京)



五つの赤い風船などを独学(習っておけばよかったー)のストローク、アルペジオで唄っていた。大学、就職時は過ぎ、父親の跡を継いで開業することになり、時間と軍資金が手に入り、家族バンドを夢見て、一式購入するも家族の足並みが揃わず、3曲(All my loving,Till there was you, Woman)を一人

で多重録音。しかし何回やっても満足できなかった(今も時々聴いているが...)。

そのうち医師会の仕事が増え、昼間の自由時間が減り、夜な夜なライブハウスに通い出すことになった。Cクラブ、Kス、F.C、Lバー、J・E、Yー等唄えて弾けるお店である。ずっと徒党を組まず一人で楽しんでいたのであるが、十数年前からこれらのライブハウスで知り合った方々(ギター、ベース、ドラム、キーボードなど)とご一緒に周年パーティーや誘われたイベントでいろんな曲を唄わせていただくようになった。皆さん音楽に長けた人ばかりで、信頼して僕は下手なギターを弾き、歌を唄うことができるのである。みんなにたすけられているのである。

人生も同じです。僕の75年の人生、みんなにたすけられての人生である。関わりのあった全ての人に感謝なのである。

拓郎80歳。3枚目のシングル(1971年7月21日発売)「今日までそして明日から」の歌詞をあらためて読み直した。やはり拓郎は詩人だと確信した。

「そして今 私は思っています 明日からもこうして生きて行くだろうと」

御土居の袖の謎(続編)

中 康匡(西陣)

前回(本紙第3176号)、御土居の袖の北側部分が西京神人の居住地であったことを根拠に袖の成因に北野天満宮が深く関わっている推論を紹介しました。

中村武生氏の『御土居堀ものがたり』によると以下の4説が紹介されています。

- ①良質な湧き水が存在するのを取り込む
- ②弘誓寺の存在(堀のために寺の移転を強要するのを遠慮した)
- ③下立売通(妙心寺通り)に面した辺りだけが街区を形成していた
- ④西側の敵への防御

いずれの説も決定的なものではなく、川井家住宅が③の街区(中保町)に存在していたことを示し、怨霊信仰が謎を解くカギになると考察しました。

そこで、ポイントとなる史実を挙げます。

- 秀吉軍は1590年の小田原城攻めにおいて、総構を突破できず翌年にはより大規模な総構(御土居)を京都に築造した。
- 平安京造営に際して、川の流れも南北に真っ直ぐになるように変更され西堀川(紙屋川)が作られ、南にある市場に物資を運ぶために道と並行したため(図1)、大雨が降るとすぐに氾濫を起こした。すなわち、右京は治水の失敗によって(特に三条より南側かつ佐井通より西側が)衰退した。
- 中世の京都には「京都七口」という出入口が設けられ、これらをつないだ線の内側がおおむね洛内であり、御土居もその線に沿って築造された(図2、3)。なお、西三条口が袖の近くに存在していた。
- 御土居の東西は、東の鴨川と西の紙屋川の水害から市街地を守る堤防のように築造された。多くの寺院を主に鴨川沿いの寺町と呼ばれる東側に強制移転させて御土居に続く第2の防壁としての機能を持たせた。

- 西側には、怨霊信仰では絶対移転不可能な北野天満宮や平安京の守り神である大將軍八神社が存在していた。

- 聚楽第は平安京の内裏の跡地に建築され、その立地によって権威が誇示された。

- 西京神人は秀吉の時代には侍分(武士)として認識されており、御土居堀の形成によって減少した支配地の二九石分の替地が西院村に与えられた。

- 御土居が築造されるほぼ百年前の1490年までは、北野天満宮の御旅所が新長谷寺という四ノ保という御供所に存在していた。

以上の史実から、袖が築造された理由として以下の事柄が導けると考えます。

- 1.紙屋川の氾濫を防止するという治水事業として西側の堀を階段状にした。
- 2.紙屋川を介して物資を洛中に運び入れたら、袖の部分に関所としての役割を与えるなどの流通経済上にも必要であった。
- 3.西京神人が所有し支配していた地域が袖の西と南に及んでいたが、御土居堀で分断することで結束を促し、袖の特に西と南側の見張りと防衛面の強化に利用した。
- 4.大將軍八神社と北野天満宮は怨霊信仰によって平安宮の天門(北西)に位置し、防衛上弱点とされている部分を大將軍の地域に守らせる形にした。
- 5.御旅所が存在していた四ノ保(中保)が洛中に取り込まれたことから、百年前までと同じく洛中で勅祭としての北野祭が復興できるようにした。
- 6.摂関家となった豊臣氏にとっては、菅原道真の怨霊が脅威であり北野祭を催行することで安泰を図ろうとした。

紙面の関係でかなりの説明文を割愛しました(続々編が要りそうです)。少なくとも怨霊信仰を考慮することによって謎解きに少しは近づいたと考えています。

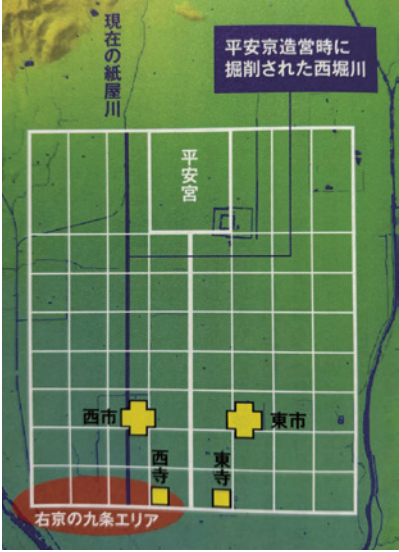


図1 平安京造営に際して南北に真っ直ぐになるように変更された西堀川(紙屋川)



図2 図3と比較すると口の多くが引き継がれていたことが分かる。これらの口をつないだ線の内側がおおむね洛内で御土居もこの線に沿って築造された。



図3 中世の京都には街道の出入口が設けられていた。袖の近くには西三条口があり、室町期はその関所からの通行税は幕府や禁裏の収入源になっていた。



図4 御土居の袖の部分の拡大地図。御土居の最北西端が大將軍と呼ばれる地域で洛外からの敵の侵入を防ぐかのように位置している。西京神人が所有し支配していた土地は袖の内側だけではなく洛外の西や南側に及んでいた。この地図では中保町にほぼ一致した地域だけであり、さらなる吟味が必要である。

参考文献

『地形と地理でわかる京都の謎』(青木 康・古川 順弘著、宝島社新書、2022年)
『北野の史実』(浅井 與四郎著、北野天満宮、1998年)
『御土居堀ものがたり』(中村 武生著、京都新聞出版センター、2005年)